

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009001	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (E(英1)・E(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松元 浩一 / Koh-ichi Matsumoto		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松元 浩一 / Koh-ichi Matsumoto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松元 浩一 / Koh-ichi Matsumoto		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟32 / RoomA-32		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	E(英)1, E(英)2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kmat▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館617号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日12:00~12:50		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	・「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 ・対面授業は隔週で実施され、高等学校までにあまり触れることのなかった小説を取り上げて、プロットの構成や表現技法を理解したうえで、より深い読解ができるようになることを目指します。対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	・TOEICの読解力問題で70%~80%くらいの正解を得ることができる。(対応するDP:分野・領域を超えて活用できる汎用可能な技能を身につけている。) ・予め与えられた課題について、授業の到達目標を達成するために何を予習して調べる必要があるかを考えて取り組むことができる。(対応するDP:自ら学び、考え、主張し、行動することができる。) ・プレゼンテーション等において、自分の考えや調べた内容を相手に分かりやすく伝えることができる。(対応するDP:自ら学び、考え、主張し、行動することができる。)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas □国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B.多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives □C.技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills □D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F.教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	(1) 授業内容に関する確認テスト(英文中の重要な語句や表現・英作文) 第1回~2回の成績 40% (2) 授業時における発表内容 20% (3) e-learning教材学習テスト 40% (この点に関しては第1回目の授業時に説明する) (4) 「便覧」にあるとおり、授業総回数の3分の1以上欠席した学生は受験資格を認めない。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	毎回の授業で指定する予習(英語の単語の意味・発音、文の意味、筆者の主張)を辞書、参考書、教科書の注釈等を用いて調べてくること。 ・e-learning自学自習(合計30時間) ・事前学習として、授業で示された課題の下調べとそのまとめ(1h/回) ・事後学習として、当該授業で学んだことのミニレポート等の作成(1h/回)		

キーワード/Keywords	読解力（精読・速読），表現力
教科書・教材・参考書/Materials	Kazuo, Ishiguro. The Summer after the War and a Family Supper. 音羽書房鶴見書店.
受講要件（履修条件）/Prerequisites	学生便覧を参照．
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	E(英1): 授業の進め方, 評価の説明, 教科書の説明 E(英2): 授業の進め方, 評価の説明, 教科書の説明
第2回	E(英1): "The Summer after the War" (1) 対面 E(英2): E-learning PW unit 1-25, 長大オリジナル教材 CT unit 1
第3回	E(英1): E-learning PW unit 1-25, 長大オリジナル教材 CT unit 1 E(英2): "The Summer after the War" (1) 対面
第4回	E(英1): "The Summer after the War " (2) 対面 E(英2): E-learning PW unit 26-50, 長大オリジナル教材 CT unit 2
第5回	E(英1): E-learning PW unit 26-50, 長大オリジナル教材 CT unit 2 E(英2): "The Summer after the War " (2) 対面
第6回	E(英1): "The Summer after the War " (3) 対面 E(英2): E-learningテストに向けた復習
第7回	E(英1): E-learning教材学習テスト 第1回目（対面） E(英2): E-learning教材学習テスト 第1回目（対面）
第8回	E(英1): E-learning PW unit 51-75, 長大オリジナル教材 CT unit 3 E(英2): "The Summer after the War " (3) 対面
第9回	E(英1): "A Family Supper" (1) 対面 E(英2): E-learning PW unit 51-75, 長大オリジナル教材 CT unit 3
第10回	E(英1): E-learning PW unit 76-100, 長大オリジナル教材 CT unit 4 E(英2): "A Family Supper" (1) 対面
第11回	E(英1): "A Family Supper" (2) 対面 E(英2): E-learning PW unit 76-100, 長大オリジナル教材 CT unit 4
第12回	E(英1): E-learning学習テストに向けた復習 E(英2): "A Family Supper" (2) 対面
第13回	E(英1): E-learning学習教材テスト 第2回目（対面） E(英2): E-learning教材学習テスト 第2回目（対面）
第14回	E(英1): "A Family Supper" (3) 対面 E(英2): E-learning
第15回	E(英1): E-learning E(英2): "A Family Supper" (3) 対面
第16回	定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009002	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (E(英3)・E(英4)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作元 裕也		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作元 裕也		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作元 裕也		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	E(英3)・E(英4)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ysakumoto▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2379		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、又は要相談(上記メールアドレスにメールを送ってください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、「大学生のためのCNNニュース・リスニング:STEAM教育 編」を用い、英語の基礎力を向上させることを目的とします。また、大切な文法事項を取り扱います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. リスニング能力、リーディング能力を向上させることができる。2. 様々なトピックに関して、英語で、議論できるようになる。3. 授業のトレーニングにより、英語の表現能力を向上させることができる。4. 文法をより理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	定期試験 50% + 授業参加度 10%= (60%) + e-learning教材学習2回テスト40%(1回目20% + 2回目20%) e-learning教材学習週については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	1. Unit内の語彙を予習の段階で学習してくる。そして、事前に教科書の内容を目を通しておく。(1.5h/回)。2. 授業で習ったことを復習し、内容を理解すること(1.5h/回)。3. e-learning自学自習(合計30h)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング:STEAM教育 編, 朝日出版		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	全回、出席が原則。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業はハイブリッドで実施します。変更がある場合は、LACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	E(英3)・E(英4) (対面) : オリエンテーション
2	E(英3)(対面授業): 教科書 Unit 1-2, E(英4) (e-learning): CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
3	E(英3) (e-learning): CT Unit 1 / PWH Unit 1~25, E(英4) (対面授業): 教科書 Unit 1-2
4	E(英3) (対面授業): 教科書 Unit 3-4, E(英4) (e-learning): CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
5	E(英3) (e-learning): CT Unit 2 / PWH Unit 26~50, E(英4) (対面授業): 教科書 Unit 3-4
6	E(英3)(対面授業): 教科書 Unit 5-6 / E(英4)(e-learning): e-learning教材学習テストに向けた
7	E(英3)(対面) e-learning教材学習テスト1回目 E(英4)(対面) e-learning教材学習テスト1回目
8	E(英3) (e-learning): CT Unit 3 / PWH Unit 51~75, E(英4)(対面授業): 教科書 Unit 5-6
9	E(英3) (対面授業): 教科書 Unit 7-8, E(英4) (e-learning): CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
10	E(英3) (e-learning): CT Unit 4/ PWH Unit 76~100, E(英4)(対面授業): 教科書 Unit 7-8
11	E(英3) (対面授業): 教科書 Unit 9-10, E(英4) (e-learning): PWH Unit 76~100
12	E(英3) (e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習, E(英4) (対面授業): 教科書 Unit
13	E(英3) (対面) e-learning教材学習テスト2回目 E(英4) (対面) e-learning教材学習テスト2回目
14	E(英3) (対面授業): 教科書 Unit 11-12, E(英4) (e-learning): これまでのe-learningの復習
15	E(英3) (e-learning): これまでのe-learningの復習, E(英4) (対面授業): 教科書 Unit 11-12
16	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009003	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (E(英5)・E(英6)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	E(英5)・E(英6)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、時事ニュース記事を通して、世界の現状についての知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 社会の多様性が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点)+授業課題(5点)+定期試験(35点)+e-learning教材学習テスト(40点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	・e-learning 自学自習(合計30時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習(1時間/回) ・復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords	The Japan News, The Asahi Shimbun, The Korea Herald, AP news, Kyodo News, The		
教科書・教材・参考書/Materials	Insights 2025(金星堂)2,200円+税		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式とオンライン形式（オンデマンド）のハイブリッド型で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。） 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/7)	E(英5) (対面) : オリエンテーション E(英6) (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/14)	E(英5) (対面授業) : テキスト Chapter 1 Reinvented Kimono for the Reiwa Era E(英6) (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回 (4/21)	E(英5) (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25 E(英6) (対面授業) : テキスト Chapter 1 Reinvented Kimono for the Reiwa Era
第4回 (4/28)	E(英5) (対面授業) : Chapter 1 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 2 The Rise of Harvesting Robots E(英6) (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回 (5/12)	E(英5) (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50 E(英6) (対面授業) : Chapter 1 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 2 The Rise of Harvesting Robots
第6回 (5/19)	E(英5) (対面授業) : Chapter 2 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 3 Talking About Telephobia E(英6) (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回 (5/26)	E(英5) (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目 E(英6) (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目
第8回 (6/2)	E(英5) (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75 E(英6) (対面授業) : Chapter 2 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 3 Talking About Telephobia
第9回 (6/9)	E(英5) (対面授業) : Chapter 3 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 4 Toward a Carbon-free Society E(英6) (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回 (6/16)	E(英5) (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100 E(英6) (対面授業) : Chapter 3 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 4 Toward a Carbon-free Society
第11回 (6/23)	E(英5) (対面授業) : Chapter 4 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 5 Honoring Ancestors Online E(英6) (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100
第12回 (6/30)	E(英5) (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 E(英6) (対面授業) : Chapter 4 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 5 Honoring Ancestors Online
第13回 (7/7)	E(英5) (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目 E(英6) (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目
第14回 (7/14)	E(英5) (対面授業) : Chapter 5 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 6 Karakurist! E(英6) (e-learning) : 授業課題 Chapter 6 Karakurist!
第15回 (7/28)	E(英5) (e-learning) : 授業課題 Chapter 7 Creating Community Currencies E(英6) (対面授業) : Chapter 5 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 7 Creating Community Currencies
第16回 (8/4)	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009004	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (P1・P2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	P1・P2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜4限(メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。 対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	・与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 ・授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 ・社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity □主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的な参加 (10%), 小テスト (10%), 課題 (20%), 期末試験 (20%), e-learning教材学習テスト2回 (40%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくること。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。 ・e-learning 自学自習(合計 30 時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習(1 時間/回) ・復習: 教科書やプリントを再読し、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	本授業は、e-learning教材を学習する週を除いて、対面で実施します。授業スケジュールについては初回の授業で詳しく説明します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校（補習校）での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/8	P1（対面）：オリエンテーション P2（対面）：オリエンテーション
第2回: 4/15	P1（対面授業）：テキストUnit 1, 2 P2（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25
第3回: 4/22	P1（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25 P2（対面授業）：テキストUnit 1, 2
第4回: 5/13	P1（対面授業）：テキストUnit 3, 4 P2（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50
第5回: 5/20	P1（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50 P2（対面授業）：テキストUnit 3, 4
第6回: 5/27	P1（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 P2（対面）：e-learning教材学習テスト1回目
第7回: 6/3	P1（対面授業）：テキストUnit 5, 6 P2（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
第8回: 6/10	P1（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75 P2（対面授業）：テキストUnit 5, 6
第9回: 6/17	P1（対面授業）：テキストUnit 7, 8 P2（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100
第10回: 6/24	P1（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100 P2（対面授業）：テキストUnit 7, 8
第11回: 7/1	P1（対面授業）：テキストUnit 9, 10 P2（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
第12回: 7/8	P1（対面）：e-learning教材学習テスト2回目 P2（対面）：e-learning教材学習テスト2回目
第13回: 7/15	P1（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。 P2（対面授業）：テキストUnit 9, 10
第14回: 7/22	P1（対面授業）：テキストUnit 11, 12 P2（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/29	P1（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。 P2（対面授業）：テキストUnit 11, 12
第16回: 8/5	（対面）Final Exam

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009005	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (L1・L2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	総合英語 (L1・L2) / Comprehensive English		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-nishi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター 教員室110、またはセンター長室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2095		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Only by apointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。対面授業は隔週で実施され、対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってまいります。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	授業を通して、種々の速読のスキル、リスニングストラテジー、英語によるコミュニケーション活動に慣れ、基礎的なコミュニケーション能力を身につけることを目標とする。また、基礎的な医学英語に関わる語彙、表現を身につける。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☐ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ■E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above A, B ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	積極的な授業参加 (5%)、隔週の小テスト、および課題 (55%) + e-learning教材学習2回テスト40%(1回目20% + 2回目20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	基本的には、復習が中心となります。発音練習、シャドーイング、英文創出などの練習に1.0時間の練習、及び指定されたe-learning教材の練習を合計で30時間学習する必要があります。		
キーワード/Keywords	速読のスキル、リスニングストラテジー、インタラクション		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜、授業内で指示します。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	授業で紹介される聞き取りのこつ等についての授業資料、電子化教材を用いて必ず復習すること。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	L1（対面）：オリエンテーション L2（対面）：オリエンテーション
第2回	L1（対面授業）：Information Gap Exercise (1), Reading (1), Learning the use of a basic verb (1)
第3回	L1（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25 L2（対面授業）：Information Gap Exercise (1), Reading (1), Learning the use of a basic verb (1)
第4回	L1（対面授業）：Information Gap Exercise (2), Reading (2), Learning the use of a basic verb (2)
第5回	L1（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50 L2（対面授業）：Information Gap Exercise (2), Reading (2), Learning the use of a basic verb (2)
第6回	L1（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 L2（対面）：e-learning教材学習テスト1回目
第7回	L1（対面授業）：Overcoming Listening problems (1), Learning the use of a basic verb (2) L2（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
第8回	L1（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75 L2（対面授業）：Overcoming Listening problems (1), Learning the use of a basic verb (2)
第9回	L1（対面授業）：Understanding Reading (1), Learning the use of a basic verb (3) L2（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100
第10回	L1（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100 L2（対面授業）：Understanding Reading (1), Learning the use of a basic verb (3)
第11回	L1（対面授業）：Introduction to the use of plain English, Learning the use of a basic verb (4) L2（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
第12回	L1（対面）：e-learning教材学習テスト2回目 L2（対面）：e-learning教材学習テスト2回目
第13回	L1（e-learning）：LACSにおいて課題指示 L2（対面授業）：Introduction to the use of plain English, Learning the use of a basic verb (4)
第14回	L1（対面授業）：Integrated Task (1) L2（e-learning）：LACSにおいて課題指示
第15回	L1（e-learning）：LACSにおいて課題指示 L2（対面授業）：Integrated Task (1)

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009006	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (L3・L4) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	(L3・L4)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月2, 月4、火3		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語I」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施されます。対面授業の回数は6回になりますので、スキルの内、リスニングとリーディングを集中的に鍛えます。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。 対面授業前半は、教科書を用いて、歌を用いたディクテーションを行い、また歌に出てきた重要表現の構文を用いてリピーティングの練習をし、リスニングだけではなく、話す練習も行います。 対面授業後半では、授業者制作のDVDを用いて、必要な情報を探しながら、英語を聞き取る練習を行います。また、CDを用いたDictation活動により、細部まで正確に聞き取る練習を行います。また教材に関連する英文パッセージを読み、重要な情報の読み取りや概略をまとめる練習を行います。		
授業到達目標/Course goals	1) CD教材を聞いて、必要な情報を聞き取り、使われた重要な表現を使えるようになる。 2) 様々なテーマを扱った英文を読んで、必要な情報を見つけ、英文の内容を90%理解することができる。 3) 英文の文字を見ないでCDから流れる基本英文のリピーティングができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト40%(1回目20%+2回目20%)、定期試験(期末試験)40%、授業でのアクティビティや発表、小テスト等20%で行います。 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	e-learning 自学自習 (合計30時間) 事前 毎回課せられる英文教材の予習(精読)。(1時間/回) 事後 教科書の基本英文のリピーティング練習。(1時間/回)		

キーワード/Keywords	Repeating, Pair Work, Listening Strategies、 Scanning、 Skimming
教科書・教材・参考書/Materials	教科書（テキスト）『英米人・日本人のこころの歌ー歌で学ぶ英語表現ー』（英光社）¥1900 （将来、小中学校で英語教育をするのに、役に立つ英語の歌と基本英文の練習が入ったテキストです）。 担当者制作教材のリスニングおよびリーディング用プリントは毎回対面時に配布します。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2974
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。状況によって変更する場合は、LACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。） 英語の力をつけるためには、授業の予習、復習に加えて、自分で英語学習を作りだし、英語の教材にチャレンジすることが大切です。長崎大学で推薦しているe-learning 教材（3 Step やパワーワーズ）やNHKテレビやラジオの英語講座などがおすすめです
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面 オリエンテーション 家庭等でのe-learning 教材の具体的な進め方のリストも配布いたします。
第2回	L3 対面 教科書Unit 1 & 2 英文プリントA L4 e-learning 教材Campus Tour Unit 1の学習 Power Words Unit 1 ~ Unit 25
第3回	L3 e-learning 教材Campus Tour Unit 1 の学習 Power Words Unit 1 ~ Unit 25 L4 対面 英文プリント 教科書Unit 1 & 2 英文プリントB
第4回	L3 対面 教科書Unit 3 & 4 英文プリントC L4 e-learning 教材Campus Tour Unit 2の学習 Power Words Unit 26 ~ Unit 50
第5回	L3 e-learning 教材Campus Tour Unit 2の学習 Power Words Unit 26 ~ Unit 50 L4 対面 教科書Unit 3 & 4 英文プリントD
第6回	対面 e-learning 教材学習テスト第1回目
第7回	L3 対面 教科書Unit 5 & 6 英文プリントE L4 e-learning 教材Campus Tour Unit 3の学習 Power Words Unit 51 ~ Unit 75
第8回	L3 e-learning 教材Campus Tour Unit 3の学習 Power Words Unit 51 ~ Unit 75 L4 対面 教科書Unit 5 & 6 英文プリントF
第9回	L3 対面 教科書Unit 7 & 8 英文プリントG L4 e-learning 教材Campus Tour Unit 4の学習 Power Words Unit 76 ~ Unit 100
第10回	L3 e-learning 教材Campus Tour Unit 4の学習 Power Words Unit 76 ~ Unit 100 L4 対面 教科書Unit 7 & 8 英文プリントH
第11回	L3 対面 教科書Unit 9 & 10 英文プリントI L4 e-learning 教材Campus Tour Unit 3&4の復習 Power Words Unit 76 ~ Unit 100の復習
第12回	対面 e-learning 教材学習テスト第2回目
第13回	L3 指定e-learning 教材の学習 L4 対面 教科書Unit 9&10 英文プリントJ
第14回	L3 対面 教科書Unit 11 & 12 英文プリントK L4 指定 e-learning 教材の学習
第15回	L3 指定e-learning 教材の学習 L4 対面 教科書Unit 11&12 英文プリントL
第16回	対面 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009007	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (M1・M2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作元 裕也		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作元 裕也		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作元 裕也		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	M1・M2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ysakumoto▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2379		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、又は要相談(上記メールアドレスにメールを送ってください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、「CNN short News for Listening Business」を用い、英語の基礎力を向上させることを目的とします。また、大切な文法事項を取り扱います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. リスニング能力、リーディング能力を向上させることができる。2. 様々なトピックに関して、英語で、議論できるようになる。3. 授業のトレーニングにより、英語の表現能力を向上させることができる。4. 文法をより理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	定期試験 50% + 授業参加度 10%= (60%) + e-learning教材学習2回テスト40%(1回目20% + 2回目20%) e-learning教材学習週については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	1. Unit内の語彙を予習の段階で学習してくる。そして、事前に教科書の内容を目を通しておく。(1.5h/回)。2. 授業で習ったことを復習し、内容を理解すること(1.5h/回)。3. e-learning自学自習(合計30h)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	「CNN Short News for Listening Business」Asahi Press		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	全回、出席が原則。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業はハイブリッドで実施します。変更がある場合は、LACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	M1・M2（対面）：オリエンテーション
2	M1（対面授業）：Unit 1-2，M2（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1-25
3	M1（e-learning）： / PWH Unit 1～25，M2（対面授業）：Unit 1-2
4	M1（対面授業）：Unit 3-4，M2（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50
5	M1（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50，M2（対面授業）：Unit 3-4
6	M1（対面授業）：Unit 5-6 / M2（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
7	M1（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 M2（対面）：e-learning教材学習テスト1回目
8	M1（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75，M2（対面授業）：Unit 5-6
9	M1（対面授業）：Unit 7-9，M2（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
10	M1（e-learning）：CT Unit 4/ PWH Unit 76～100，M2（対面授業）：Unit 7-9
11	M1（対面授業）：Unit 10-12，M2（e-learning）：PWH Unit 76～100
12	M1（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習，M2（対面授業）：Unit 10-12
13	M1（対面）：e-learning教材学習テスト2回目 M2（対面）：e-learning教材学習テスト2回目
14	M1（対面授業）：Unit 13-15，M2（e-learning）：これまでのe-learningの復習
15	M1（e-learning）：これまでのe-learningの復習，M2（対面授業）：総合英語指導，Unit 13-15
16	（対面）定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009008	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (M3・M4) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	M3・M4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部実験棟1階)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。対面授業は隔週で実施され、リスニング教材とリーディング教材を扱い、アカデミック・スキルになれることを目的としています。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。"		
授業到達目標/Course goals	・まとまった英文の大意を素早くつかみながら、日本語で要約ができるようになる。 ・リスニングの際に、話者の意図を素早く捉えることができるようになる。 ・英語で要約をする際に、その構造を自家菜籠中のものにする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☒ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト(40%), 予習チェックテストゼミ等(30%), 定期試験(30%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: 課題と教材の予習(1時間/回) 事後学習: 解説された課題の見直し(1時間/回)		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	プリント教材		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (Tel) 095-819-2006 (Fax) 095-819-2974		

備考/Remarks	本授業は、e-learning学習教材に取り組む回を除き、すべて対面で行う。
学生へのメッセージ/Message for students	ハイブリッド授業の特性を理解し、その都度、e-learning教材及び語彙教材もその都度きちんと進めて学習を行ってください。 対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕/高等学校英語教員としての実務経験/高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。/佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（対面） (1)ハイブリッド型授業の説明 (2)e-learning学習教材の説明 *必ずPCを持参すること。
第2回	M3（対面）：Listening 1, プリント教材 "Introduction to Academic Writing" M4（e-learning）：CT 1/ PWH レベル3 Unit 1～25
第3回	M3（e-learning）：CT 1/ PWH レベル5 Unit 1～25 M4（対面）：Listening 1, プリント教材 "Introduction to Academic Writing"
第4回	M3（対面）：Listening 2, プリント教材 "The Disappearance of Left-handers" M4（e-learning）：CT 1/ PWH レベル3 Unit 26～50
第5回	M3（e-learning）：CT 2/ PWH レベル5 Unit 26～50 M4（対面）：Listening 2, プリント教材 "The Disappearance of Left-handers"
第6回	M3（対面）：Listening 3, プリント教材 "Access to Water" M4（e-learning）：CT 2/ PWH レベル3 Unit 26～50
第7回	M3（対面）：第1回e-learning教材学習テスト（前半） M4（対面）：第1回e-learning教材学習テスト（後半）
第8回	M3（e-learning）：CT 3/ PWH レベル5 Unit 51～75 M4（対面）：Listening 3, プリント教材 "Access to Water"
第9回	M3（対面）：Listening 4, プリント教材 "The Nature of Terrorism" M4（e-learning）：CT 3/ PWH レベル3 Unit 51～75
第10回	M3（e-learning）：CT 4/ PWH レベル5 Unit 76～100 M4（対面）：Listening 4, プリント教材 "The Nature of Terrorism"
第11回	M3（対面）：Listening 5, プリント教材 "Harry Potter" M4（e-learning）：CT 4/ PWH レベル3 Unit 76～100
第12回	M3（e-learning）：第2回e-learning教材学習テストに向けた復習 M4（対面）：Listening 5, プリント教材 "Harry Potter"
第13回	M3（対面）：第2回e-learning教材学習テスト（前半） M4（対面）：第2回e-learning教材学習テスト（後半）
第14回	M3（対面）：Grammar and Written Expression 1, プリント教材 "Marriage" M4（e-learning）：これまでの復習
第15回	M3（e-learning）：これまでの復習 M4（対面）：Grammar and Written Expression 1, プリント教材 "Marriage"
第16回	（対面）定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009009	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (F1・F2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作元 裕也		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作元 裕也		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作元 裕也		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	F1・F2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ysakumoto▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2379		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、又は要相談(上記メールアドレスにメールを送ってください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、「大学生のためのCNNニュース・リスニング:STEAM教育 編」を用い、英語の基礎力を向上させることを目的とします。また、大切な文法事項を取り扱います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. リスニング能力、リーディング能力を向上させることができる。2. 様々なトピックに関して、英語で、議論できるようになる。3. 授業のトレーニングにより、英語の表現能力を向上させることができる。4. 文法をより理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	定期試験 50% + 授業参加度 10%= (60%) + e-learning教材学習2回テスト40%(1回目20% + 2回目20%) e-learning教材学習週については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	1. Unit内の語彙を予習の段階で学習してくる。そして、事前に教科書の内容を目を通しておく。(1.5h/回)。2. 授業で習ったことを復習し、内容を理解すること(1.5h/回)。3. e-learning自学自習(合計30h)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング:STEAM教育 編, 朝日出版		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	全回、出席が原則。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業はハイブリッドで実施します。変更がある場合は、LACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	F1・F2（対面）：オリエンテーション
2	F1（対面授業）：教科書 Unit 1-2, F2（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1-25
3	F1（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25, F2（対面授業）：教科書 Unit 1-2
4	F1（対面授業）：教科書 Unit 3-4, F2（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50
5	F1（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50, F2（対面授業）：教科書 Unit 3-4
6	F1（対面授業）：教科書 Unit 5-6 / F2（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
7	F1(対面) e-learning教材学習テスト1回目 F2(対面) e-learning教材学習テスト1回目
8	F1（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75, F2（対面授業）：教科書 Unit 5-6
9	F1（対面授業）：教科書 Unit 7-8, F2（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
10	F1（e-learning）：CT Unit 4/ PWH Unit 76～100, F2（対面授業）：教科書 Unit 7-8
11	F1（対面授業）：教科書 Unit 9-10, F2（e-learning）：PWH Unit 76～100
12	F1（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習, F2（対面授業）：教科書 Unit 9-10
13	F1（対面） e-learning教材学習テスト2回目 F2（対面） e-learning教材学習テスト2回目
14	F1（対面授業）：教科書 Unit 11-12, F2（e-learning）：これまでのe-learningの復習
15	F1（e-learning）：これまでのe-learningの復習, F2（対面授業）：教科書 Unit 11-12
16	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009010	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (F3・K3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	F3・K3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜4限(メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。 対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	・与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 ・授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 ・社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity □主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的な参加 (10%), 小テスト (10%), 課題 (20%), 期末試験 (20%), e-learning教材学習テスト2回 (40%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくる。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。 ・e-learning 自学自習(合計 30 時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習(1 時間/回) ・復習: 教科書やプリントを再読し、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	本授業は、e-learning教材を学習する週を除いて、対面で実施します。授業スケジュールについては初回の授業で詳しく説明します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校（補習校）での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/9	F3（対面）：オリエンテーション K3（対面）：オリエンテーション
第2回: 4/16	F3（対面授業）：テキストUnit 1, 2 K3（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25
第3回: 4/23	F3（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25 K3（対面授業）：テキストUnit 1, 2
第4回: 5/7	F3（対面授業）：テキストUnit 3, 4 K3（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50
第5回: 5/14	F3（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50 K3（対面授業）：テキストUnit 3, 4
第6回: 5/21	F3（対面授業）：テキストUnit 5, 6 K3（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回: 5/28	F3（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 K3（対面）：e-learning教材学習テスト1回目
第8回: 6/4	F3（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75 K3（対面授業）：テキストUnit 5, 6
第9回: 6/11	F3（対面授業）：テキストUnit 7, 8 K3（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
第10回: 6/18	F3（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100 K3（対面授業）：テキストUnit 7, 8
第11回: 6/25	F3（対面授業）：テキストUnit 9, 10 K3（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100
第12回: 7/2	F3（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習 K3（対面授業）：テキストUnit 9, 10
第13回: 7/9	F3（対面）：e-learning教材学習テスト2回目 K3（対面）：e-learning教材学習テスト2回目
第14回: 7/16	F3（対面授業）：テキストUnit 11, 12 K3（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/23	F3（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。 K3（対面授業）：テキストUnit 11, 12
第16回: 8/6	（対面）Final Exam

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009011	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (D1・D2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	D1・D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター廣江研究室(環境科学部実験棟1階)		
担当教員TEL/Tel	095-819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにより随時受け付ける		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。対面授業は隔週で実施され、リスニング教材及びリーディング教材を扱い、アカデミック・スキルに慣れることを目的としています。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。"		
授業到達目標/Course goals	・まとまった英文の大意を素早くつかみながら、日本語で要約ができるようになる。 ・リスニングの際に、話者の意図を素早く捉えることができるようになる。 ・英語で要約をする際に、その構造を自家菜籠中のものにする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	e-learning教材学習テスト(40%), 予習チェックテストゼミ等(30%), 定期試験(30%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	e-learning自学自習(合計30時間) 事前学習: 課題と教材の予習(1時間/回) 事後学習: 解説された課題の見直し(1時間/回)		
キーワード/Keywords	rapid reading, listening, e-learning materials		
教科書・教材・参考書/Materials	プリント教材		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2974		

備考/Remarks	本授業は、e-learning学習教材に取り組む回を除き、すべて対面で行う。
学生へのメッセージ/Message for students	ハイブリッド授業の特性を理解し、その都度、e-learning教材及び語彙教材もその都度きちんと進めて学習を行ってください。 対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	廣江 顕/高等学校英語教員としての実務経験/高等学校英語教員としての実務経験を踏まえ、高等学校の現場での英語科目の授業構成、指導法等々の変遷や『学習指導要領』の解説を行なっている。/佐賀県立致遠館高等学校、佐賀県立唐津東高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション（対面） (1)ハイブリッド型授業の説明 (2)e-learning学習教材の説明 *必ずPCを持参すること。
第2回	D1（対面）：Listening 1, プリント教材 "Introduction to Academic Writing" D2（e-learning）：CT 1/ PWH レベル3 Unit 1～25
第3回	D1（e-learning）：CT 1/ PWH レベル5 Unit 1～25 D2（対面）：Listening 1, プリント教材 "Introduction to Academic Writing"
第4回	D1（対面）：Listening 2, プリント教材 "The Disappearance of Left-handers" D2（e-learning）：CT 1/ PWH レベル3 Unit 26～50
第5回	D1（e-learning）：CT 2/ PWH レベル5 Unit 26～50 D2（対面）：Listening 2, プリント教材 "The Disappearance of Left-handers"
第6回	D1（対面）：Listening 3, プリント教材 "Access to Water" D2（e-learning）：CT 2/ PWH レベル3 Unit 26～50
第7回	D1（対面）：第1回e-learning教材学習テスト（前半） D2（対面）：第1回e-learning教材学習テスト（後半）
第8回	D1（e-learning）：CT 3/ PWH レベル5 Unit 51～75 D2（対面）：Listening 3, プリント教材 "Access to Water"
第9回	D1（対面）：Listening 4, プリント教材 "The Nature of Terrorism" D2（e-learning）：CT 3/ PWH レベル3 Unit 51～75
第10回	D1（e-learning）：CT 4/ PWH レベル5 Unit 76～100 D2（対面）：Listening 4, プリント教材 "The Nature of Terrorism"
第11回	D1（対面）：Listening 5, プリント教材 "Harry Potter" D2（e-learning）：CT 4/ PWH レベル3 Unit 76～100
第12回	D1（e-learning）：第2回e-learning教材学習テストに向けた復習 D2（対面）：Listening 5, プリント教材 "Harry Potter"
第13回	D1（対面）：第2回e-learning教材学習テスト（前半） D2（対面）：第2回e-learning教材学習テスト（後半）
第14回	D1（対面）：Grammar and Written Expression 1, プリント教材 "Marriage" D2（e-learning）：これまでの復習
第15回	D1（e-learning）：これまでの復習 D2（対面）：Grammar and Written Expression 1, プリント教材 "Marriage"
第16回	（対面）定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009012	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (J1・J2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	J1・J2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)にて受け付けます		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、最新の科学技術についての記事を通して科学技術の知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 各トピックに出てくる重要な英語表現を学び、自身の意見を述べる際、応用することができる。 3. 社会の多様性が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点)+授業課題(5点)+定期試験(35点)+e-learning教材学習テスト(40点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	・e-learning 自学自習(合計30時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習(1時間/回) ・復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords	Science, Technology		
教科書・教材・参考書/Materials	Everyday Science and Technology(南雲堂)2,200円		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式とオンライン形式（オンデマンド）のハイブリッド型で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。） 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/10)	J1 (対面) : オリエンテーション J2 (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/17)	J1 (対面授業) : テキスト Lesson 1 Artificial Intelligence J2 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回 (4/24)	J1 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25 J2 (対面授業) : テキスト Lesson 1 Artificial Intelligence
第4回 (5/8)	J1 (対面授業) : Lesson 1 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 2 Ecology / Environmental Science (1) J2 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回 (5/15)	J1 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50 J2 (対面授業) : Lesson 1内容理解確認小テスト テキスト Lesson 2 Ecology / Environmental Science (1)
第6回 (5/22)	J1 (対面授業) : Lesson 2 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 3 Archeology / Anthropology J2 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回 (5/29)	J1 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目 J2 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目
第8回 (6/5)	J1 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75 J2 (対面授業) : Lesson 2 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 3 Archeology / Anthropology
第9回 (6/12)	J1 (対面授業) : Lesson 3 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 4 Criminology / Sociology / Psychology J2 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回 (6/19)	J1 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100 J2 (対面授業) : Lesson 3 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 4 Criminology / Sociology / Psychology
第11回 (6/26)	J1(対面授業) : Lesson 4 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 5 Everyday Science and Technology (1) J2 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100
第12回 (7/3)	J1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 J2 (対面授業) : Lesson 4 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 5 Everyday Science and Technology (2)
第13回 (7/10)	J1 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目 J2 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目
第14回 (7/17)	J1 (対面授業) : Lesson 5 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 6 Ecology / Environmental Science (2) J2 (e-learning) : 授業課題 Lesson 6 Ecology / Environmental Science (2)
第15回 (7/24)	J1 (e-learning) : 授業課題 Lesson 7 Biology / Botany / Mycology J2 (対面授業) : Lesson 5 内容理解確認小テスト テキスト Lesson 7 Biology / Botany / Mycology

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009013	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (T6・T7) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	KUSABA KRISHAN KUMAR		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	KUSABA KRISHAN KUMAR		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	KUSABA KRISHAN KUMAR		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟24 / RoomA-24		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T6・T7		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kumar▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	095-819-2380		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Before and after the class, or by appointment (please email if you have any questions)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、学生の興味があるニュースやトピックなどを用い、英語力を向上させることを目的とします。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	(1) To review different readings and share their ideas and opinions about them to others (2) To have students expand their range of vocabulary and reading speed (3) To practice different types of writing styles, such as summarising to reviewing, to better their writing skills		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☐ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	1) Mid-term Test - 20% 2) Final Test - 20% 3) Homework tasks - 20% 4) e-learning教材学習テスト40%(1回目20%+2回目20%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	> Preparation: Review the content and ensure that all homework tasks are complete before each lesson begins. This also is important for the mid-term and final test. > Review: After each class, review the material to prepare for the homework and tasks. = Total [2hours/week outside of class - depending on the task] > e-learning自学自習(合計30時間)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	N/A - materials will be given where necessary.		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2974 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	Hybrid: Online and face to face components
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st	T6（対面）：オリエンテーション T7（対面）：オリエンテーション
2nd	T6（対面授業）： Hometown (Descriptions) T7（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25
3rd	T6（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25 T7（対面授業）：Hometown (Descriptions)
4th	T6（対面授業）：In the News (Summary) T7（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50
5th	T6（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50 T7（対面授業）：In the News (Summary)
6th	T6（対面授業）：Entertainment (Reviews) T7（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
7th	T6（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 T7（対面）：e-learning教材学習テスト1回目
8th	T6（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75 T7（対面授業）： Entertainment (Reviews)
9th	T6（対面授業）：Travel (Descriptions) T7（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
10th	T6（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100 T7（対面授業）：Travel (Descriptions)
11th	T6（対面授業）：Top Stories (Summary) T7（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100
12th	T6（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習 T7（対面授業）：Top Stories (Summary)
13th	T6（対面）：e-learning教材学習テスト2回目 T7（対面）：e-learning教材学習テスト2回目
14th	T6（対面授業）：Entertainment (Reviews) T7（e-learning）： Entertainment (Reviews)
15th	T6（e-learning）：Entertainment (Reviews) T7（対面授業）：Entertainment (Reviews)
16th	（対面）定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009014	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (T8・T9) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟23 / RoomA-23		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T8・T9		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜4限(メールでも受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。 対面授業は隔週で実施されます。指定の教科書を使用しSDGsの17の目標に関連したニュースについて理解を深め、自身でも収集した情報とともに、各トピックに対する自分の意見を簡潔にまとめる練習を行います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	・与えられた言語資料の細部まで理解する読み方・聞き方と大意を掴むための読み方・聞き方を、必要に応じて使い分けられるようになる。 ・授業で扱う多様なトピックについて議論し意見をまとめることができる。 ・社会的な問題について概要や意見を論理的にまとめるためのプロセスを理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity □主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への積極的な参加 (10%), 小テスト (10%), 課題 (20%), 期末試験 (20%), e-learning教材学習テスト2回 (40%) 詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	毎回予習を兼ねて小テストを実施するので教科書各Unitの語彙を学習してくること。その他予習・復習、課題の詳細は授業内およびLACS上で指示します。 ・e-learning 自学自習(合計 30 時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また小テストに向けた学習(1 時間/回) ・復習: 教科書やプリントを再読し、理解を確実にするよう努め、また理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords			

教科書・教材・参考書/Materials	大学生のためのCNNニュース・リスニング：SDGs編，朝日出版
受講要件（履修条件）/Prerequisites	全回出席が原則。教科書も必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	本授業は、e-learning教材を学習する週を除いて、対面で実施します。授業スケジュールについては初回の授業で詳しく説明します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	限上 麻衣/アメリカの日本人学校（補習校）での勤務経験/海外での日本語教育・初等教育経験がある教員が、多言語使用環境での教育に関する知識・経験を活かし、第二言語学習者の知識状態や発達過程について講義を行う。/ニューヨーク育英学園
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回: 4/10	T8（対面）：オリエンテーション T9（対面）：オリエンテーション
第2回: 4/17	T8（対面授業）：テキストUnit 1, 2 T9（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25
第3回: 4/24	T8（e-learning）：CT Unit 1 / PWH Unit 1～25 T9（対面授業）：テキストUnit 1, 2
第4回: 5/8	T8（対面授業）：テキストUnit 3, 4 T9（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50
第5回: 5/15	T8（e-learning）：CT Unit 2 / PWH Unit 26～50 T9（対面授業）：テキストUnit 3, 4
第6回: 5/22	T8（対面授業）：テキストUnit 5, 6 T9（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回: 5/29	T8（対面）：e-learning教材学習テスト1回目 T9（対面）：e-learning教材学習テスト1回目
第8回: 6/5	T8（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75 T9（対面授業）：テキストUnit 5, 6
第9回: 6/12	T8（対面授業）：テキストUnit 7, 8 T9（e-learning）：CT Unit 3 / PWH Unit 51～75
第10回: 6/19	T8（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100 T9（対面授業）：テキストUnit 7, 8
第11回: 6/26	T8（対面授業）：テキストUnit 9, 10 T9（e-learning）：CT Unit 4 / PWH Unit 76～100
第12回: 7/3	T8（e-learning）：e-learning教材学習テストに向けた復習 T9（対面授業）：テキストUnit 9, 10
第13回: 7/10	T8（対面）：e-learning教材学習テスト2回目 T9（対面）：e-learning教材学習テスト2回目
第14回: 7/17	T8（対面授業）：テキストUnit 11, 12 T9（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。
第15回: 7/24	T8（e-learning）：異なる教材をLACSにて指示します。 T9（対面授業）：テキストUnit 11, 12
第16回: 7/31	（対面）Final Exam

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009015	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (T4・T5) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T4・T5		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、科学の発展に触れた英文記事を通して、科学の現状についての知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 各トピックに出てくる重要な英語表現を学び、自身の意見を述べる際、応用することができる。 3. 社会の多様性が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点)+授業課題(5点)+定期試験(35点)+e-learning教材学習テスト(40点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	・e-learning 自学自習(合計30時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習(1時間/回) ・復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords	Science		
教科書・教材・参考書/Materials	Science Alive(成美堂)2,200円		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式とオンライン形式（オンデマンド）のハイブリッド型で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。） 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/10)	T4 (対面) : オリエンテーション T5 (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/17)	T4 (対面授業) : テキスト Chapter 1 Sleeping on Trains T5 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回 (4/24)	T4 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25 T5 (対面授業) : テキスト Chapter 1 Sleeping on Trains
第4回 (5/8)	T4 (対面授業) : Chapter 1 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 2 Bipedal Walking and Communication T5 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回 (5/15)	T4 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50 T5 (対面授業) : Chapter 1内容理解確認小テスト テキスト Chapter 2 Bipedal Walking and Communication
第6回 (5/22)	T4 (対面授業) : Chapter 2 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 3 The Male and Female Brain T5 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回 (5/29)	T4 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目 T5 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目
第8回 (6/5)	T4 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75 T5 (対面授業) : Chapter 2 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 3 The Male and Female Brain
第9回 (6/12)	T4 (対面授業) : Chapter 3 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 4 The Five Tibetan Rites for Good Health T5 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回 (6/19)	T4 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100 T5 (対面授業) : Chapter 3 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 4 The Five Tibetan Rites for Good Health
第11回 (6/26)	T4 (対面授業) : Chapter 4 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 5 A Truly Bitter Medicinal Herbs T5 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100
第12回 (7/3)	T4 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 T5 (対面授業) : Chapter 4 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 5 A Truly Bitter Medicinal Herbs
第13回 (7/10)	T4 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目 T5 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目
第14回 (7/17)	T4 (対面授業) : Chapter 5 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 6 The Healthiest Fruit?

第15回 (7/24)	T4 (e-learning) : 授業課題 Chapter 7 Life-changing Smart Devices T5 (対面授業) : Chapter 5 内容理解確認小テスト テキスト Chapter 7 Life-changing Smart Devices
第16回 (7/31)	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009016	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (J3・T1) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	J3・T1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、最新科学について書かれた記事を通して、科学の現状について知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 各トピックに出てくる重要な英語表現を学び、自身の意見を述べる際、応用することができる。 3. 社会の多様性が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点)+授業課題(5点)+定期試験(35点)+e-learning教材学習テスト(40点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	・e-learning 自学自習(合計30時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習(1時間/回) ・復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords	Science		
教科書・教材・参考書/Materials	Science for Tomorrow(金星堂)2,400円+税		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式とオンライン形式（オンデマンド）のハイブリッド型で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。） 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/11)	J3 (対面) : オリエンテーション T1 (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/18)	J3 (対面授業) : テキスト Unit 1 Recyclable Glue that Sticks and Unsticks on Demand T1 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回 (4/25)	J3 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25 T1 (対面授業) : テキスト Unit 1 Recyclable Glue that Sticks and Unsticks on Demand
第4回 (5/9)	J3 (対面授業) : Unit 1 内容理解確認小テスト テキスト Unit 2 Bumble Bees Like to Play with Toys too! T1 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回 (5/16)	J3 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50 T1 (対面授業) : Unit 1内容理解確認小テスト テキスト Unit 2 Bumble Bees Like to Play with Toys too!
第6回 (5/23)	J3 (対面授業) : Unit 2 内容理解確認小テスト テキスト Unit 3 Lab-Grown Chicken Approved for Sale in the US T1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回 (5/30)	J3 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目 T1 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目
第8回 (6/6)	J3 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75 T1 (対面授業) : Unit 2 内容理解確認小テスト テキスト Unit 3 Lab-Grown Chicken Approved for Sale in the US
第9回 (6/13)	J3 (対面授業) : Unit 3 内容理解確認小テスト テキスト Unit 4 Runaway Black Hole Leaves Behind a Trail of Stars T1 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回 (6/20)	J3 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100 T1 (対面授業) : Unit 3 内容理解確認小テスト テキスト Unit 4 Runaway Black Hole Leaves Behind a Trail of Stars
第11回 (6/27)	J3 (対面授業) : Unit 4 内容理解確認小テスト テキスト Unit 5 Record Number of Baby Seahorses Released T1 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100
第12回 (7/4)	J3 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 T1 (対面授業) : Unit 4 内容理解確認小テスト テキスト Unit 5 Record Numer of Baby Seahorses Released
第13回 (7/11)	J3 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目 T1 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目

第14回 (7/18)	J3 (対面授業) : Unit 5 内容理解確認小テスト テキスト Unit 6 Vaccines without Needles T1 (e-learning) : 授業課題 Unit 6 Vaccines without Needles
第15回 (7/25)	J3 (e-learning) : 授業課題 Unit 7 The Heartwarming Story Behind Nike's First Hands-Free Sneaker T1 (対面授業) : Unit 5 内容理解確認小テスト テキスト Unit 7 The Heartwarming Story Behind Nike's First Hands-Free Sneaker
第16回 (8/1)	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009017	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (K1・K2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大坪 有実 / Ootubo Yumi		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟22 / RoomA-22		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	K1・K2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	非常勤講師控室		
担当教員TEL/Tel	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	r_otsubo▲hotmail.co.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)にて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、SDGs(持続可能な開発目標)に触れた英文記事を通して、世界の現状についての知見を広げると同時に、読解力向上のため、既習文法の再確認に取り組みます。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業時間外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. テキストで扱うトピックを多角的視点から捉えることができるようになる。 2. 各トピックに出てくる重要な英語表現を学び、自身の意見を述べる際、応用することができる。 3. 社会の多様性が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	内容理解確認小テスト(5回×4点=20点)+授業課題(5点)+定期試験(35点)+e-learning教材学習テスト(40点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	・e-learning 自学自習(合計30時間) ・予習: 事前に指定した教科書の範囲に目を通すこと、また、小テストに向けた学習(1時間/回) ・復習: 教科書を再読し、理解を確実にするよう努め、また、理解が不十分な点については、次の授業までに質問できるよう整理しておくこと(1時間/回)		
キーワード/Keywords	SDGs		
教科書・教材・参考書/Materials	Our World Tomorrow (南雲堂) 2,750円		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式とオンライン形式（オンデマンド）のハイブリッド型で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。） 授業は必ず予習をして臨んでください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/11)	K1 (対面) : オリエンテーション K2 (対面) : オリエンテーション
第2回 (4/18)	K1 (対面授業) : テキスト Unit 1 Introduction K2 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
第3回 (4/25)	K1 (e-learning) : CT Unit 1 / PWH Unit 1~25 K2 (対面授業) : テキスト Unit 1 Introduction
第4回 (5/9)	K1 (対面授業) : Unit 1 内容理解確認小テスト テキスト Unit 2 Good Health K2 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
第5回 (5/16)	K1 (e-learning) : CT Unit 2 / PWH Unit 26~50 K2 (対面授業) : Unit 1内容理解確認小テスト テキスト Unit 2 Good Health
第6回 (5/23)	K1 (対面授業) : Unit 2 内容理解確認小テスト テキスト Unit 3 Breaking the Poverty Cycle
第7回 (5/30)	K1 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目 K2 (対面) : e-learning教材学習テスト 1回目
第8回 (6/6)	K1 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75 K2 (対面授業) : Unit 2 内容理解確認小テスト テキスト Unit 3 Breaking the Poverty Cycle
第9回 (6/13)	K1 (対面授業) : Unit 3 内容理解確認小テスト テキスト Unit 4 Clean Water K2 (e-learning) : CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
第10回 (6/20)	K1 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100 K2 (対面授業) : Unit 3 内容理解確認小テスト テキスト Unit 4 Clean Water
第11回 (6/27)	K1 (対面授業) : Unit 4 内容理解確認小テスト テキスト Unit 6 Zero Hunger K2 (e-learning) : CT Unit 4 / PWH Unit 76 ~100
第12回 (7/4)	K1 (e-learning) : e-learning教材学習テストに向けた復習 K2 (対面授業) : Unit 4 内容理解確認小テスト テキスト Unit 6 Zero Hunger
第13回 (7/11)	K1 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目 K2 (対面) : e-learning教材学習テスト 2回目
第14回 (7/18)	K1 (対面授業) : Unit 6 内容理解確認小テスト テキスト Unit 7 Sustainable Infrastructure
第15回 (7/25)	K1 (e-learning) : 授業課題 Unit 8 Clean Energy K2 (対面授業) : Unit 6 内容理解確認小テスト テキスト Unit 8 Clean Energy
第16回 (8/1)	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009018	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (M5・M6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	和田 玲 / Wada Rei		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	和田 玲 / Wada Rei		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	和田 玲 / Wada Rei		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	M5・M6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	reiw74▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教育学部本館 6 階 教員研究室619		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにてお尋ねください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	・「総合英語」では、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。 ・対面授業は隔週で実施されます。「コミュニケーションの学び」と「世界の今に目を向け、自身の考えを深める自己拡大の学び」を同時に追求します。 ・対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。		
授業到達目標/Course goals	1. 英語の文章構成法を理解し、素早く論旨を把握できるようになる。 2. 使える語彙の幅を獲得し、より適切な自己表現能力を身につけることができる。 3. 世界に対する関心を深め、多様な問題について自分の考えを発信できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・ e-learning教材学習2回テスト 40% (1回目20% + 2回目20%) ・ In-Class評価A 30% (学習成果: 期末テスト) ・ In-Class評価B 20% (学習姿勢: 予習復習課題・小テスト) ・ In-Class評価C 10% (授業貢献: コミュニケーション活動) (注意) 提出課題は、指定期限内に提出されたもののみ評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	・ 予習: 予習課題(語彙 + 読解・翻訳 + 和文英作 + 疑問明示)(2h) ・ 復習: 学習記録(語彙 + 読解・要約 + 意見作文 + 学習記録)(2h) ・ e-learning自学自習(合計30時間)		
キーワード/Keywords	Communication skills, academic reading & writing		
教科書・教材・参考書/Materials	配布プリント(授業内に配布)		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業（初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く）は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。（なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。）
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	和田玲 / 中学校・高等学校英語教員としての実務経験（22年間） / 中高での指導経験に基づき、英語科教育法や学習者心理（意欲・エンゲージメント）、教材開発、教育実習などに関わる講義を担当している / 順天中学校高等学校、東京電機大学中学校高等学校
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回（4/11）	M5 (対面授業): オリエンテーション M6 (対面授業): オリエンテーション
第2回（4/18）	M5 (対面授業): Active Learning (4技能を高めるアクティブな学び) M6 (e-learning): CT Unit 1 / RWH Unit 1-25
第3回（4/25）	M5 (e-learning): CT Unit 1 / RWH Unit 1-25 M6 (対面授業): Active Learning (4技能を高めるアクティブな学び)
第4回（5/9）	M5 (対面授業): Logical Reading (論理的に読み解き、表現する学び) M6 (e-learning): CT Unit 2 / RWH Unit 26-50
第5回（5/16）	M5 (e-learning): CT Unit 2 / RWH Unit 26-50 M6 (対面授業): Logical Reading (論理的に読み解き、表現する学び)
第6回（5/23）	M5 (対面授業): Cooperative Learning (支え合い、深め合う学び) M6 (e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習
第7回（5/30）	M5 (対面授業): e-learning教材学習テスト1回目 M6 (対面授業): e-learning教材学習テスト1回目
第8回（6/6）	M5 (e-learning): CT Unit 3 / RWH Unit 51-75 M6 (対面授業): Cooperative Learning (支え合い、深め合う学び)
第9回（6/13）	M5 (対面授業): Global issue 1 (世界の今と私たちの関係) M6 (e-learning): CT Unit 3 / RWH Unit 51-75
第10回（6/20）	M5 (e-learning): CT Unit 4 / RWH Unit 76-100 M6 (対面授業): Global issue 1 (世界の今と私たちの関係)
第11回（6/27）	M5 (対面授業): Global issue 2 (世界の今と私たちの関係) M6 (e-learning): CT Unit 4 / RWH Unit 75-100
第12回（7/4）	M5 (e-learning): e-learning教材学習テストに向けた復習 M6 (対面授業): Global issue 2 (世界の今と私たちの関係)
第13回（7/11）	M5 (対面授業): e-learning教材学習テスト2回目 M6 (対面授業): e-learning教材学習テスト2回目
第14回（7/18）	M5 (対面授業): Global issue 3 (いま私たちにできること) M6 (e-learning): Review (読解・表現課題を含む復習資料に取り組みこれまでの成果確認)
第15回（7/25）	M5 (e-learning): これまでの復習 M6 (対面授業): Global issue 3 (いま私たちにできること)
第16回（8/1）	(対面) 定期試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009019	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (T2・T3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	末永 広大 / Suenaga Kodai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	末永 広大 / Suenaga Kodai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	末永 広大 / Suenaga Kodai		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	T2, T3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-suenaga▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	多文化社会学部 総研棟10F		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業の前後、およびメールでアポイントメントをとってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「総合英語」は、ハイブリッド型の授業が行われます。詳細については、1回目の授業(オリエンテーション)で説明します。 対面授業は隔週で実施され、「CNNワールドニュース:文化・社会編」の教科書を用いて、英語の基礎能力の向上を目的とします。また、重要となる語彙や文法事項を取り扱います。 対面授業がない週は、指定されたe-learning教材学習を各自で行ってもらいます。ただし、教材学習時間としては十分ではないので、授業外でも学習を行ってください。 また、ほぼ毎回、授業中の課題があるため、遅刻・欠席が多いと、高い成績が得られないことに留意してください。		
授業到達目標/Course goals	1. ディクテーションを通して、リスニング能力を向上させることができる。 2. リスニングを聞いて、その内容を80%程度理解することができる。 3. 素早く英語の文章を理解することができる。 4. 重要な語彙・文法項目を身につけることができる。 5. 高い読解力を得ることが出来る。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組みと課題(30%) 期末テスト(30%) e-learning教材学習2回テスト(40%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学修の内容/Preparation & Review	1. Unit内の語彙を予習の段階で学習してくる。そして、事前に教科書の内容を目を通しておく。(1.5h/回)。 2. 授業で習ったことを復習し、内容を理解すること (1.5h/回)。 3. e-learning自学自習 (合計30h)
キーワード/Keywords	リスニング(ディクテーション)、読解・日本語訳
教科書・教材・参考書/Materials	CNNワールドニュース：文化・社会編 (朝日出版)
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	全回出席が原則。教科書を必ず購入すること。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2974 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	対面授業(初回オリエンテーション、e-learning教材学習テスト2回を除く)は全6回です。その内2回欠席した場合は、期末試験の受験資格を失いますので、注意してください。(なお、欠席届の取り扱いについては学生便覧P10に準じます。)
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	T2(対面)：オリエンテーション T3(対面)：オリエンテーション
2	T2(対面授業)：テキストUnit 1-2 T3(e-learning)：CT Unit 1 / PWH Unit 1~25
3	T2(e-learning)：CT Unit 1 / PWH Unit 1~25 T3(対面授業)：テキストUnit 1-2
4	T2(対面授業)：テキストUnit 3-4 T3(e-learning)：CT Unit 2 / PWH Unit 26~50
5	T2(e-learning)：CT Unit 2 / PWH Unit 26~50 T3(対面授業)：テキストUnit 3-4
6	T2(対面授業)：テキストUnit 5-6 T3(e-learning)：e-learning教材学習テストに向けた復習
7	T2(対面)：e-learning教材学習テスト1回目 T3(対面)：e-learning教材学習テスト1回目
8	T2(e-learning)：CT Unit 3 / PWH Unit 51~75 T3(対面授業)：テキストUnit 5-6
9	T2(対面授業)：テキストUnit 7-8 T3(e-learning)：CT Unit 3 / PWH Unit 51~75
10	T2(e-learning)：CT Unit 4 / PWH Unit 76~100 T3(対面授業)：テキストUnit 7-8
11	T2(対面授業)：テキストUnit 9-10 T3(e-learning)：CT Unit 4 / PWH Unit 76~100
12	L1(e-learning)：e-learning教材学習テストに向けた復習 L2(対面授業)：テキストUnit 9-10
13	T2(対面)：e-learning教材学習テスト2回目 T3(対面)：e-learning教材学習テスト2回目
14	T2/T3 オンデマンド学習
15	T2/T3 オンデマンド学習
16	期末試験

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009020	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (G(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Datzman Brien / Brien Datzman		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Datzman Brien / Brien Datzman		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Datzman Brien / Brien Datzman		
科目分類 / Course Category	A 科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B 科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	多文化社会学部 1 年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	brien-datzman@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	環境科学部実験棟1階		
担当教員TEL/Tel	090-819-2365		
担当教員オフィスアワー/Office hours	By appointment: Tuesdays and Wednesdays during 3rd and 4th periods		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Welcome to the Reading and Writing I Course. This course will: • introduce different reading strategies for academic texts • introduce different genres of academic and authentic texts • help improve reading fluency, writing fluency and academic vocabulary knowledge • provide opportunities to practice a variety of writing genres essential for university education		
授業到達目標/Course goals	Students who successfully complete this course should be able to: • identify main ideas, details, make inferences and draw conclusions from a text • learn and apply reading strategies to improve understanding of a text • increase their knowledge of academic vocabulary chunks and phrases • identify thesis statements and topic sentences • outline an essay • edit essays based on teacher feedback • perform self-edit based on rubrics • give peer feedback • create complex and compound sentences with grammatical accuracy • write cohesive and coherent academic essays • use Microsoft Word to format essays properly In addition, in accordance with the University Diploma Policy, students are expected to: DP1 Gain a broad knowledge base in the humanities and social sciences to enable you to understand the significance of societal, cultural, and linguistic diversity from various perspectives. DP2 Work towards gaining an advanced proficiency in English and other key foreign languages, so you can effectively communicate and present ideas in the multicultural context of a globalized world. DP3 Develop skills in the areas of collecting and analyzing appropriate data and historical sources, identifying and organizing issues, as well as planning and executing investigations regarding various challenges and phenomena present in multicultural societies. DP4 Build inclusive relationships with diverse individuals and demonstrate partnership and leadership skills to take action towards problem-solving and fostering coexistence		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas □国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		

学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ■ C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills □ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □ F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Essays (3) 30% Quizzes (3) 30% Extensive Reading 10% Writing Fluency 10% Participation 10% TOEFL Reading exercises (5) 10%
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	Preparation: Prepare weekly assignments (1 hour/time) Review: Review textbook/notes and weekly vocabulary (1 hour/time)
キーワード/Keywords	Academic reading, Academic writing, critical thinking
教科書・教材・参考書/Materials	Weaving it together 3 By Milada Broukal (CEFR B1/B2)
受講要件（履修条件）/Prerequisites	This course is called "Reading and Writing I" in the KEY program. このコースは、KEYプログラムのReading and Writing Iとして開講されています
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい)
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st	Course description/ Vocab size test / Reading: Unit 1 Reading 1 / Writing: Introduce paragraph structure, topic sentences/ Extensive reading: Assign book #1/ Speed reading #1
2nd	Writing pre-test/ Reading: Unit 1 Reading 1/ Writing: Practice writing topic sentences / Writing fluency #2
3rd	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: Introduce essay structure/ Speed reading #2
4th	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, outlining an essay/ Writing
5th	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing thesis statements/ Speed reading #3
6th	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing an introductory paragraph/ Writing fluency #3
7th	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, writing body and concluding paragraphs/ Speed reading #4
8th	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 rough draft due/ Extensive reading: Assign book #2/ Writing fluency #4
9th	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Peer review/ Speed reading #5
10th	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Final version due / Quiz #1/ Writing fluency #5

11th	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay introduction/ Speed reading #6
12th	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay structure/ Writing fluency #6
13th	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (outlining)/ Speed reading #7
14th	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
15th	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #8
16th	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (1st draft due)/ Extensive reading: Assign book #3/ Writing fluency #8
17th	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast (Peer review)/ Speed reading #9
18th	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Cause and effect essay (Submit final version)/ Writing fluency #9/ Quiz #2
19th	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay introduction / Speed reading #10
20th	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay structure /Extensive reading: Assign book #4/ Writing fluency #10
21st	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay (outlining)/ Speed reading #11
22nd	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #11
23rd	Reading: Unit 7 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #12
24th	Reading: Unit 6 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (self-edit)/ Writing fluency #12
25th	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (1st draft due)/ Speed reading #13
26th	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (Peer review)/ Writing fluency #13
27th	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay/ Speed reading #14
28th	Writing: WA3 Argument essay (Submit final version)/ Quiz #3/ Writing fluency #14
29th	Vocab size test / Essay feedbacks / Speed reading and writing fluency reflections
30th	Writing post-test / End of semester evaluation

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009021	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	● 総合英語 (G(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	MACPHERSON JEFFERY JOHN		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	MACPHERSON JEFFERY JOHN		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	MACPHERSON JEFFERY JOHN		
科目分類 / Course Category	A 科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B 科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jefferymacpherson gmail.com (Change to @)		
担当教員研究室/Office	環境科学部東館1階 Room 103		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	Thursday 3rd period by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	"Welcome to the Reading and Writing I Course. This course will: • introduce different reading strategies for academic texts • introduce different genres of academic and authentic texts • help improve reading fluency, writing fluency and academic vocabulary knowledge • provide opportunities to practice a variety of writing genres essential for university		
授業到達目標/Course goals	"Students who successfully complete this course should be able to: • identify main ideas, details, make inferences and draw conclusions from a text • learn and apply reading strategies to improve understanding of a text • increase their knowledge of academic vocabulary chunks and phrases • identify thesis statements and topic sentences • outline an essay • edit essays based on teacher feedback • perform self-edit based on rubrics • give peer feedback • create complex and compound sentences with grammatical accuracy • write cohesive and coherent academic essays • use Microsoft Word to format essays properly" ・DP1 In a globalizing world, having a broad knowledge base in the humanities and social sciences enables one to understand the significance of societal, cultural, and linguistic diversity from various perspectives. ・DP2 Possessing advanced proficiency in English and other key foreign languages, one can effectively communicate and present ideas in the multicultural context of a globalized world. ・DP3 Capable of collecting and analyzing appropriate data and historical sources, identifying and organizing issues, as well as planning and executing investigations regarding various challenges and phenomena present in multicultural societies. ・DP4 Building inclusive relationships with diverse individuals and demonstrating		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■ 汎用的能力 / Generic Competence □ 倫理観 / Ethics □ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■ 主体性 / Autonomy □ 協働性 / Cooperativeness □ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		

学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ■ C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills □ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □ F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Essays (3) 30% Quizzes (3) 30% Extensive Reading 10% Writing Fluency 10% Participation 10% Coaching Fellow (CF) grade 10% - TOEFL Reading Exercises x 5
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	Preparation: Search for authentic reading materials related to the topics discussed in class Review: Review vocabulary sets each week. Students are expected to spend a minimum of 1 hour outside of class per lesson preparing for upcoming classes, researching topics presented in class, or doing homework and other tasks assigned by the teacher.
キーワード/Keywords	Academic reading, Academic writing, critical thinking
教科書・教材・参考書/Materials	Weaving it together 3 By Milada Broukal (CEFR B1/B2)
受講要件（履修条件）/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのReading & Writing Iとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考/Remarks	This course will be conducted entirely in English. Students need to regularly check LACS for lesson-related tasks, homework, assessment updates, and general course communication.
学生へのメッセージ/Message for students	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class. Students are encouraged to do their best, attempt all tasks, and will receive positive support from the teacher. It is the student's responsibility to contact the teacher if work/activities/assessments are missed. A strict NO PHONES policy applies in class unless otherwise stated by the teacher.
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
7th Apr	Course description/ Vocab size test / Reading: Unit 1 Reading 1 / Writing: Introduce paragraph structure, topic sentences/ Extensive reading: Assign book #1/ Speed reading #1
10th Apr	Writing pre-test/ Reading: Unit 1 Reading 1/ Writing: Practice writing topic sentences / Writing fluency #2
14th Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: Introduce essay structure/ Speed reading #2
17th Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, outlining an essay/ Writing
21st Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing thesis statements/ Speed reading #3
24th Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing an introductory paragraph/ Writing fluency #3
28th Apr	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, writing body and concluding paragraphs/ Speed reading #4

1st May	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 rough draft due/ Extensive reading: Assign book #2/ Writing fluency #4
8th May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Peer review/ Speed reading #5
12th May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Final version due / Quiz #1/ Writing fluency #5
15th May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay introduction/ Speed reading #6
19th May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay structure/ Writing fluency #6
22nd May	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (outlining)/ Speed reading #7
26th May	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
29th May	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #8
2nd Jun	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (1st draft due)/ Extensive reading: Assign book #3/ Writing fluency #8
5th Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast (Peer review)/ Speed reading #9
9th Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Cause and effect essay (Submit final version)/ Writing fluency #9/ Quiz #2
12th Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay introduction / Speed reading #10
16th Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay structure /Extensive reading: Assign book #4/ Writing fluency #10
19th Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay (outlining)/ Speed reading #11
23rd Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #11
26th Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #12
30th Jun	Reading: Unit 6 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (self-edit)/ Writing fluency #12
3rd Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (1st draft due)/ Speed reading #13
7th Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (Peer review)/ Writing fluency #13
10th Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay
14th Jul	Writing: WA3 Argument essay (Submit final version)/ Quiz #3/ Speed reading #14
17th Jul	Speed reading #14 / Writing fluency #14/ Vocab size test
24th Jul	Essay feedbacks / Speed reading and writing fluency reflections
28th Jul	Writing post-test / Vocab size test brief individualized feedback/tips for further development /End of semester evaluation

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590009022	科目番号 / Course code	05900090
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11113_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (G(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Kyaw May / May Kyaw		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	Kyaw May / May Kyaw		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	Kyaw May / May Kyaw		
科目分類 / Course Category	A科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maykyaw@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	環境科学部東館1階 Room 103		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	Monday 12:50 - 2:20, Wednesday 12:50 - 4:00 or make an appointment and I will make time for you		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Welcome to the Reading and Writing I Course. This course will: • introduce different reading strategies for academic texts • introduce different genres of academic and authentic texts • help improve reading fluency, writing fluency and academic vocabulary knowledge • provide opportunities to practice a variety of writing genres essential for university		
授業到達目標/Course goals	Students who successfully complete this course should be able to: • identify main ideas, details, make inferences and draw conclusions from a text • learn and apply reading strategies to improve understanding of a text • increase their knowledge of academic vocabulary chunks and phrases • identify thesis statements and topic sentences • outline an essay • edit essays based on teacher feedback • perform self-edit based on rubrics • give peer feedback • create complex and compound sentences with grammatical accuracy • write cohesive and coherent academic essays • use Microsoft Word to format essays properly"		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☒ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Mark allocation: Essays (3) 30% Quizzes (3) 30% Extensive Reading 10% Writing Fluency 10% Participation 10% English Corner 10%		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	Preparation: Spend at least 1.5 hours each week to search for authentic reading materials related to the topics discussed in class and review vocabulary sets each week
キーワード/Keywords	Academic reading, Academic writing, critical thinking
教科書・教材・参考書/Materials	Weaving it together 3 By Milada Broukal (CEFR B1/B2)
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	"長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）"
備考/Remarks	This will be a face to face class.
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
7 Apr	Course description/ Vocab size test / Reading: Unit 1 Reading 1 / Writing: Introduce paragraph structure, topic sentences/ Extensive reading: Assign book #1/ Speed reading #1
10 Apr	Writing pre-test/ Reading: Unit 1 Reading 1/ Writing: Practice writing topic sentences / Writing fluency #2
14 Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: Introduce essay structure/ Speed reading #2
17 Apr	Reading: Unit 1 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, outlining an essay/ Writing
21 Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing thesis statements/ Speed reading #3
24 Apr	Reading: Unit 2 Reading 1/ Writing: WA1 Narrative essay, writing an introductory paragraph/ Writing fluency #3
28 Apr	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 Narrative essay, writing body and concluding paragraphs/ Speed reading #4
8 May	Reading: Unit 2 Reading 2/ Writing: WA1 rough draft due/ Extensive reading: Assign book #2/ Writing fluency #4
12 May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Peer review/ Speed reading #5
15 May	Reading: Unit 3 Reading 1/ Writing: WA1 Final version due / Quiz #1/ Writing fluency #5
19 May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay introduction/ Speed reading #6
22 May	Reading: Unit 5 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay structure/ Writing fluency #6
26 May	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (outlining)/ Speed reading #7
29 May	Reading: Unit 5 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #7
2 Jun	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #8
5 Jun	Reading: Unit 4 Reading 1/ Writing: WA2 Comparison and contrast essay (1st draft due)/ Extensive reading: Assign book #3/ Writing fluency #8
9 Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Comparison and contrast (Peer review)/ Speed reading #9
12 Jun	Reading: Unit 4 Reading 2/ Writing: WA2 Cause and effect essay (Submit final version)/ Writing fluency #9/ Quiz #2
16 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay introduction / Speed reading #10
19 Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay structure /Extensive reading: Assign book #4/ Writing fluency #10

23 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/ Writing: WA3 Argument essay (outlining)/ Speed reading #11
26 Jun	Reading: Unit 7 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (introductory paragraph)/ Writing fluency #11
30 Jun	Reading: Unit 7 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (body + concluding paragraphs)/ Speed reading #12
3 Jul	Reading: Unit 6 Reading 1/Writing: WA3 Argument essay (self-edit)/ Writing fluency #12
7 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (1st draft due)/ Speed reading #13
10 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay (Peer review)/ Writing fluency #13
14 Jul	Reading: Unit 6 Reading 2/ Writing: WA3 Argument essay/ Speed reading #14
17 Jul	Writing: WA3 Argument essay (Submit final version)/ Quiz #3/ Writing fluency #14
24 Jul	Vocab size test / Essay feedbacks / Speed reading and writing fluency reflections
28 Jul	Writing post-test / End of semester evaluation